

# れんごう中越地協

第904号 2016.9.1  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含まれる



## 連合中越地協青年・女性委員会

# ボウリング大会で交流の輪

### ストライクにハイタッチ！みんなで楽しくVサイン

連合中越青年・女性委員会(愛称S Jネット)の年間計画に基づく活動が終盤を迎えている。毎月1回の委員会を開催して、その都度活動を企画しているが、4月から7月までをまとめて紹介する。

7月29日(金)P O された。

P B O W L長岡においてS Jネットスポーツ交流会として「ボウリング大会」が開催さ



位の表彰と豪華景品を受け渡し、ゲーム中の熱をそのままに、無事閉会となった。今回のボウリング大会も様々な職種の方との交流のきっかけとなったと思う。さらに今回から連合中越地協のボウリング大会とのスア競争も企画されていることもあり、今後さらに交流の輪が広がっている。

もボウリングが種目となった。当日の参加人数は50人を超え、参加いただいた方々には楽しんでいただけたのではないかと思う。今年4人1チームであったが、より多職種との交流ができるよう、チーム内で単組が被らないようにスポー



## 2016年度ユニオンパワーアップセミナー part 2 YOUNGユニオンサークル交流会

### 労働金庫2支店地区育成会の助成を受けた特別企画

連合中越地協青年女性委員会(愛称S Jネット)は、2016年度ユニオンパワーアップセミナー part 2を6月10日(金)午後6時半からホテルニューオータニ長岡で開催した。

このセミナーは、若者向けのライフ&マネープランを学び、同世代で愉しくコミュニケーション力の向上をめざすことを目的としており、労働金庫長岡



支店と長岡北支店の各地区育成会から助成と後援を受けた。第1部は「若者が今から考えるライフ&マネープラン」で、高杉氏(労働金庫長岡北支店次長代理)が、ローンやクレジットなどが簡単に利用できる世の中になっているが、正しい使い方やトラブル防止、知って役立つ知識等をわかりやすく説明された。第2部は会場を移し

今年も白熱した戦いが繰り広げられた甲子園。私も野球指導者の一人として、時間があればテレビで観戦した。各校のエースの連投が報じられる中、年々それに異を唱える報道が増えてきた▼野球発祥の国アメリカでは、ジュニア世代から厳しく投球制限が定められている。日本のような短期間でのトーナメント戦もほとんどない。実は日本でも、大阪のある硬式野球ボーイズリーグでトーナメント戦をやめ、リーグ戦に切り替える動きが出てきた。「一発勝負で負ければ終わり」ではないため、柔軟な選手起用が可能になる。甲



事務局次長  
**多田義和**

子園についても、開催期間の延長や登録選手数の増員など、過度な身体的負担を減らすための対策が論じられる風潮が出てきている。しかし「負ければ終わり」であるからその感動があるのも事実である。要するにバランスが大事なのだ▼私たちの職場はどうだろうか。ワークライフバランスが大切と言われても、やるが多すぎてバランスを保てない状態が続く。多忙感や充実感が補える側面もあるが、それで片づけてしまっていたら何も変わらない。野球界で論じられていくように、思い切った改革が必要である。

ゲストに引き、楽しい交流がスタートした。先ずはフリータイム内にビンゴカードを完成させるという「名前ビンゴ」で、初対面の8人に名前や趣味等を聞き出すアタックがはじまった。

ビンゴの賞品は、長岡火花ペアチケット等多数が用意され、ビンゴの名前が読み上げられるたびに歓声やどよめきが起ころるなど盛り上がった。交流会は昨年のサマーパーティーに続いて開催されたもので、産別や職種を超えた90名超の若者が、よく学び、愉しむ世代間交流であった。

### S Jネット委員会 4月に委員会研修会

連合中越S Jネット委員会研修会が、4月16日(土)11時から桜の名所である長岡市悠久山公園で行われた。当日は、第5回委員会を兼ねており、役員の間替と連絡体制、長岡地区メーデー大会応援体制、スポーツ交流会とヤングユニオンサークル交流会等を協議決定した。



また、連合中越地協「農業・食料・環境問題」を学ぶ(田植編)に「応援及び連合新潟青年委員会」と同女性委員会活動への派遣者等を決定した。委員会後には、4月から交替となった協園・小嶋両委員(新教組)を青空の下で歓迎し、新たな体制で活発に活動していくことが確認された。

て「YOUNGユニオンサークル交流会」会場には、今年もN A M A R A所属芸人の中村さんと森下さんを

「YOUNGユニオンサークル交流会」会場には、今年もN A M A R A所属芸人の中村さんと森下さんを

「YOUNGユニオンサークル交流会」会場には、今年もN A M A R A所属芸人の中村さんと森下さんを

サラリーマン川柳(安全は車も妻 確かめて) (姑の居ぬ間のごちそう ゴミでばれ) (ピンのふた 開けてオヤジの 威厳持ち) (いつまでも やれると思うな サラリーマン)

サラリーマン川柳 (パソコンを 未だにタイプと 言う課長) (カジュアルデー スーツ代より 高くつく) (報道の 作る世論に 踊らされ) (四十肩 上司やさしく トントンと)

# 2016年ボウリング大会総合順位 (ハイスコア)



## 男性

1	上越	電機連合	パナソニック タワージャズ セミコンダクター労組	丸山 進	204
1	中越	自治労	長岡市職労	竹津 幸治	204
3	中越	JAM新潟	大原鉄工所労組	熊倉 一樹	199
4	上越	電機連合	パナソニック タワージャズ セミコンダクター労組	渡辺 俊介	192
5	中越	UAゼンセン	原信労組	平原 真一	190

## 女性

1	中越	UAゼンセン	原信労組	和田 靖子	156
2	中越	自治労	長岡市職労	保科 博子	133
3	中越	JAM新潟	津上労組	石田 千絵	132
4	中越	UAゼンセン	原信労組	漆原 成美	128
5	中越	ヘルスケア労協	日赤労組長岡支部	尾本 奈恵子	124



上記の結果となりました。  
ご参加頂いた皆さん、お疲れ様でした!

# 連合中越加盟単組紹介



## — JR東労組・長岡車両センター分会 —

私たちJR東労組長岡車両センター分会は組合員39名で構成されています。主な業務内容は24時間体制での長岡駅への車両の出区と入区、それと車両のメンテナンスをおこなっています。とりわけメンテナンスにおいては電気機関車を中心とした在来線の全車種を対象とした、JR東日本全社的にみても珍しい職場です。

このような規模の大きい車両基地でありながら、長岡市が鉄道の町と言われないのは第一次～第三次産業の規模が大きく、そして発達しているからなのではないでしょうか。

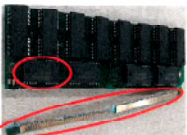
当分会の活動は地本、支部と連携を取り



ながら日々職場で発生する問題の解決を中心に組合員の為の組合運動を合言葉に取り組んでいます。  
(寄稿：長岡車両センター分会執行委員長 高橋明男)

## 出張解体いたします! 不要・廃棄のパソコン

### PC周辺機器ご寄付ください!



障がい者就労施設のぞみの家

PC・PC周辺機器・その他再資源化物の寄付のお願いです。ご寄付いただいた物は全て障がい者の手で解体・分別をし、再資源化されています。再資源化されたレアメタル・材料は新たな製品に再使用され私たちの生活に有効活用されます。作業で得た収入は全て障がい者に支給されます。ご不要のパソコンがありましたら、是非ご寄付ください! 廃棄コスト削減、環境保全、社会貢献活動、となり企業のイメージアップにつながります。



私たちが丁寧に解体します!

解体・リサイクルしますので動作不随で(壊れていない物は教えてください)

### テレビ・冷蔵庫・洗濯機・クーラーの4種は回収できません。

処分方法は、家電リサイクル法で定められています。所定の処理業者に依頼願います。



### 出張解体いたします!

※目の前でHDDを抜き出し直接HDに物理的破壊を行ってから、回収いたします。長岡市内の数多くの企業様で実施中です! 情報漏えい対策にも当施設をご活用ください。



### 約束

- ☆回収後パソコンの電源を入れることは絶対にありません。
- ☆不法投棄・転売することは、間違ってもありません。
- ☆受領書・解体証明書・誓約書も各種用意しております。

### ご連絡先

非営利活動法人 希望の会福祉会  
就労継続支援B型 のぞみの家  
住所:長岡市城内町3-5-13 吉川ビル1F  
電話:0258-32-5183(平日 8:30~16:30)  
メール:nozomonoie@ae.auone-net.jp

ご不明な点、ご相談ありましたらお気軽に電話までお問い合わせください。



## 2016「農業、食料、環境問題を学ぶ」稲刈り編

日時 9月10日(土)

場所 長岡市天神町の田んぼ(下記の案内図参照)

日程 9時30分 受付開始

9時40分 開会式 稲刈り指導を良く聞いて、稲刈りスタート!

11時45分昼食(13時終了予定)

参加費 大人100円、子供は無料(豚汁付きです。お椀・おにぎり・箸持参)

申込締切 9月6日(火) ※連合中越地域協議会(Tel0258-24-0515)まで

### みんな、あつまれ!



春の田植えでバケツ稲を作ったみんなは持参してね! バケツ稲コンテストも開催!!



主催:「農業・食料・環境問題を学ぶ」稲刈り編 中越地区実行委員会

問合せ:連合中越地域協議会事務局まで 24-0515

